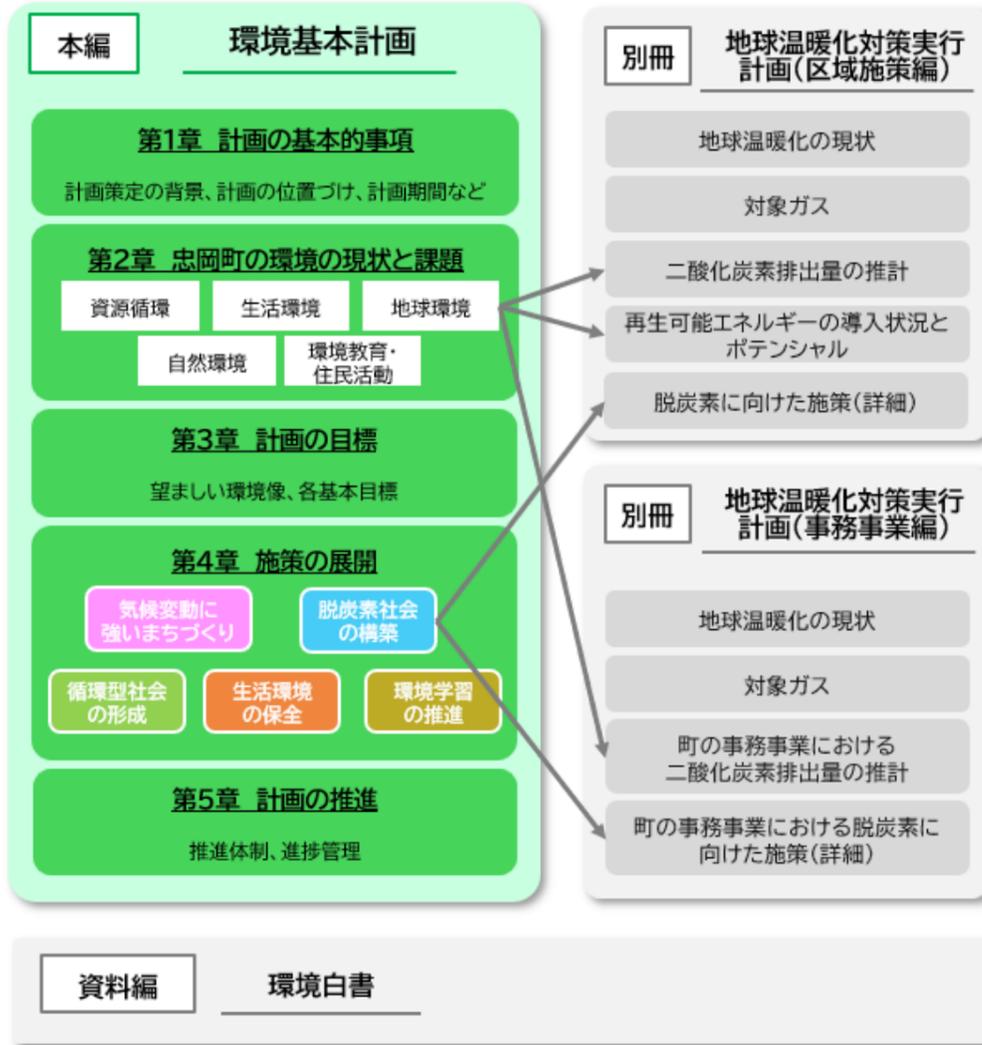


忠岡町環境基本計画 概要版

① 環境基本計画とは

昨今、環境問題は身近な生活環境から地球温暖化等の地球規模の環境に至るまで、広範な対策が求められ、かつエネルギー分野や資源、まちづくり、経済、教育等様々な分野に関わる複雑性を有しています。町の環境分野に関する総合的かつ最上位の計画として本計画を策定し、環境施策の指針を示すとともに、環境施策の各分野間の連携および、本町における他分野の施策とも連携し、環境に関する課題解決に取り組みます。

■ 計画の構成



② 計画の期間、対象

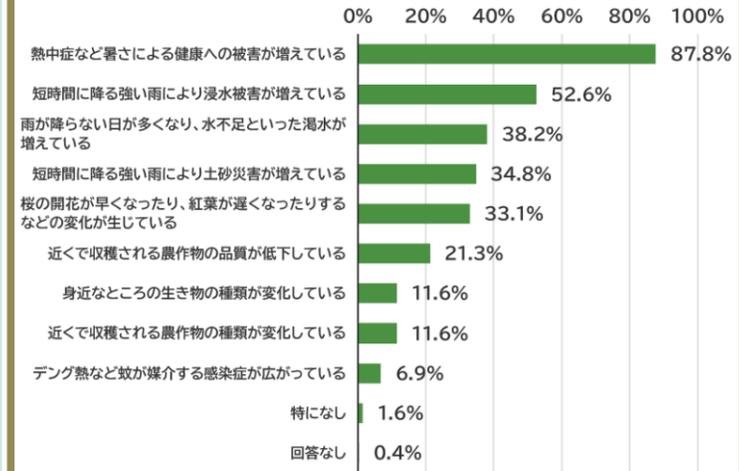
- 期間**
 - ・令和8年度～令和12年度の5年間(脱炭素社会の構築を補う区域施策編と合わせる)
 - ・毎年、取組の点検・評価を実施。必要に応じて計画の見直しを図ります。
- 計画の対象**
 - ・本町全域
 - ・本計画の対象となる主体は、住民、事業者、行政(忠岡町)



③ 住民、事業者の環境意識

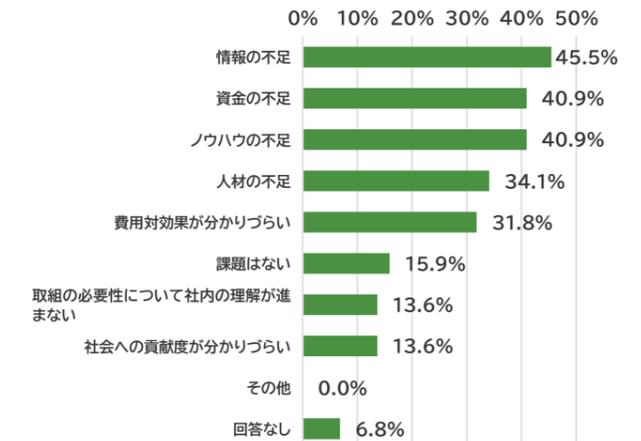
住民アンケート

「身近な地域で、ここ数年間でどのような気候の変化による影響が生じていると思いますか。」という設問では、「熱中症など暑さによる健康への被害が増えている」の回答が87.8%と最も多くなりました。次いで、「短時間に降る強い雨により浸水被害が増えている」や「雨が降らない日が多くなり、水不足といった渇水が増えている」が続き、異常気象の頻発や降水パターンの変化への懸念も広く共有されています。



事業者アンケート

環境に配慮した取組を進める上での課題として最も多かったのは「情報の不足」であり、事業者が環境施策や補助制度、具体的な実践方法などに関する情報を十分に得られていない現状が明らかとなりました。一方で、「取組の必要性について社内の理解が進まない」、「社会への貢献度が分かりづらい」といった回答は比較的少なく、多くの事業者が環境配慮の必要性自体は認識していることが示されています。



④ 環境の将来像と実現に向けた5つの基本目標

本町における環境の将来像について、「美しく豊かで住みつけられるまち ただおか」とします。

環境施策を住民・事業者・行政が一体となって推進することで、美しいまちを未来へつなぎ、住民のウェルビーイングの実現を目指します。

また、環境の将来像の実現に向けた具体的な取組を進めるため、5つの基本目標を定めます。

環境の将来像

美しく豊かで住みつけられるまち ただおか

目標1
脱炭素社会の構築

目標2
気候変動に強いまちづくり

目標3
循環型社会の形成

目標4
生活環境の保全

目標5 環境学習の推進

⑤ 本町の環境課題と施策への展開

町の環境の現状分析及び住民アンケートや事業者アンケートから得られた意見を踏まえて、本町の環境分野の課題を整理し、将来像の実現に向けた具体的な取組を進めるため、5つの基本目標を定めます。さらに、各基本目標の下に施策の方向性と具体的な施策内容を体系的に整理し、町の環境課題に対応した取組を総合的に推進していきます。

